

## 令和6年度事業報告

区 分	内 容
1 基幹調査研究等事業	<p>(1) 都市政策に関する調査研究</p> <p>① 総合研究</p> <p>「ゼロカーボンシティ福岡へ向けた行動変容に関する研究」</p> <p>猛暑や豪雨など地球温暖化の影響が世界各地で深刻化する中、自治体においても気候変動へ対策が求められている。</p> <p>福岡市においては、令和4年度市内温室効果ガス総排出量の多くが、業務部門、自動車部門、家庭部門で排出されていることもあり、大企業だけでなく、市民や中小事業者も脱炭素型ライフスタイルに移行する必要がある。</p> <p>どのように脱炭素行動を促すことができるか、市民と事業者を対象に、アンケート調査やインタビュー調査等を実施し、効果的な施策のあり方について研究した。</p> <p>② 個別研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「事業目的に適した効果分析の仕組みづくりの検討」</li> </ul> <p>地方自治体におけるEBPM（エビデンス・ベスト・ポリシー・メイキング：証拠に基づく政策立案）を導入する上で当研究所が協力する仕組みづくりについて研究した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ローカル地図製作等による地域の魅力再認識の可能性」</li> </ul> <p>令和5年度に実施した、東京の谷根千（ヤネセン）における地域ブランドの形成過程に関する調査の研究成果を、博多のまちにどのように活かすことができるかを検討し、市民が地域の魅力を再認識し、愛着心を醸成する方策等について研究した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「アジアンシティ・ディスカバリー～アジアにおける「ネクスト都市」に関する研究2～」</li> </ul> <p>東アジアや東南アジア地域の福岡市と同規模都市の情報を令和5年度研究（一覧）に引き続き、個別都市情報として整理した。</p> <p>それらを、HP上で公表し、令和6年度末発行のデータブック『「第3極」の都市』の中で一部紹介した。</p> <p>③ 共同研究</p> <p>日韓共同研究（日韓海峡圏研究機関協議会）</p> <p>日本4機関・韓国6機関が参加する定期総会、研究報告会を日本（北九州市）にて開催した。</p> <p>報告会では、当所研究員が「都市の持続可能性を高めるための水辺空間の活性化方策－光州広域市のYプロジェクト－」に対する討論を行った。</p> <p>*共同研究テーマ：「SDGsと地域活性化」</p>

区 分	内 容
	<p>(2) アジア交流ネットワークの形成</p> <p>① アジア交流プラットフォーム形成      広くアジア諸都市の景観を紹介し、表彰するアジア都市景観賞を国連ハビタット福岡本部を含む4団体と共催するなど、アジア交流事業に取り組んだ。</p> <p>② 国際視察・研修受入れ      福岡市の国際視察・研修受入事業における海外からの視察・研修受入れ窓口として、市関係部署等と日程や研修内容の調整を行い研修を実施した。(9カ国・地域、延べ32団体724名)</p> <p>③ 国際青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプログラム)      国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の助成事業として、上海交通大学から研修生8名を受け入れた。</p> <p>(3) 情報の収集・分析・加工・発信</p> <p>① 情報の収集・分析・加工・発信      ・『『第3極』の都市2025』の発行      福岡市と類似性を有する都市との比較をもとに、本市のグローバルなポジションを把握する『『第3極』の都市』を発行した。      発行部数：700部</p> <p>・福岡都市圏職員向けセミナー等を開催      「ウェルビーイングと政策立案」をテーマに福岡都市圏職員向けのセミナーを開催した。(台風のため中止、後日申込者(77名)に録画配信)      また、九州大学との共催により「データでみる福岡市の成長力」をテーマに共催セミナーを開催した。参加者：40名。</p> <p>② 都市政策資料室の運営      アジア地域を含む都市政策関係図書、行政資料、参考文献等を収集し、調査研究活動の支援を行うとともに、一般へ閲覧・貸出・調査相談を行った。</p> <p>③ 刊行物の発行等      ・研究紀要「都市政策研究」      当研究所研究員等の研究成果等を掲載した研究報告書を発行した。      発行部数：350部</p> <p>・URCニュース      当研究所の最新情報や活動報告をメール等で発信した。(6回)</p> <p>・URC Library Information      都市政策資料室の最新情報をメール等で発信した。(10回)</p>

区 分	内 容
	<p>④ 都市セミナーの開催（3回）  福岡のまちづくりに関する情報やアジアの都市政策関係の情報を広く発信した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「持続可能な社会の実現に向けて  ～ウェルビーイングと公平性の視点から～」  開催日：令和6年9月25日  参加者：120名（会場31名、オンライン89名）</li> <li>・「アジアのリーダー都市福岡を目指して  ～SDGs都市・福岡の役割と挑戦～」  開催日：令和6年12月2日  参加者：125名（会場51名、オンライン74名）</li> <li>・「FUKUOKA NEXT～福岡のこれまでの成長と未来設計～」  開催日：令和7年3月18日  参加者：198名（会場59名、オンライン139名）</li> </ul> <p>⑤ ナレッジコミュニティの開催（4回）  福岡のまちづくりに関する情報を小規模のセミナー形式で発信し、参加者同士の交流の場を提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「福岡市を数値化してみた最新データブック『FUKUOKA GROWTH 2024』でみる福岡市の成長力」  開催日：令和6年6月26日 参加者：31名</li> <li>・「福岡における多文化共生の今とこれから～ネパールをはじめ外国人留学生、在留外国人との共創～」  開催日：令和6年9月4日 参加者：52名</li> <li>・「女流歌人『野村望東尼』が私たちにのこしたもの」  開催日：令和6年12月4日 参加者：40名</li> <li>・「市民まちづくり研究部員 研究成果発表会」  開催日：令和7年3月21日 参加者：28名</li> </ul> <p>(4) 人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 市民まちづくり研究部員の受入れ（6名）  市民から研究部員を募り、グループで行う調査研究の支援等を行った。</li> <li>② 会員研究員の受入れ（1名）  賛助会員1名を受け入れ、活動を支援した。（令和7年度継続）</li> <li>③ インターンシップの受入れ（3名）  福岡市のまちづくりへの関心を深め、都市政策研究者の育成を図るため、大学生を対象に夏季インターンシップを受け入れ、就業体験を実施した。</li> </ul>

区 分	内 容
2 受託事業	<p>受託調査研究等の実施（9件）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡地域戦略推進協議会事務局業務委託</li> <li>・ふくおか都市圏統計データ集作成業務委託</li> <li>・福岡市水産物市場調査等業務委託</li> <li>・福岡市総合計画データ集等作成業務委託</li> <li>・令和6年度 世界主要都市漏水率調査業務委託</li> <li>・労働力調査分析業務委託</li> <li>・海外におけるエンジニア情勢等に関する調査業務委託</li> <li>・交通局広告販売データ分析業務</li> <li>・令和6年度 介護労働に関するアンケート調査に係る集計・分析業務委託</li> </ul>